

2025年度11月

NITE講座(シラバス)

科目名	事業者等における製品安全対策の基礎知識	募集定員	1000名	開講機関 (実施方法)	製品評価技術基盤機構 製品安全センター (オンライン講座: Teamsウェビナー)	講義日時	11月14日 (金)
科目概要	本講座では製品安全行政、製品事故動向、リスクアセスメント、事故事例、事故調査手法等についてわかりやすく解説します。 本講座を受講することにより、製品事故を取り巻く最新の状況やリスク評価、事故原因分析等による事故防止対策について幅広い範囲の基礎知識を得ることができ、これから企業等において製品安全対策をされようとしている方の基礎的な知識習得に役立てることができます。						

科目構成	No.	講義名	講義概要	講義日	時間	開講場所
オリエンテーション	0	オリエンテーション		2025/11/14	13:00～13:05 (5分)	オンライン講座 (Teamsウェビナー)
基礎講座	1	製品安全行政の概要と今般の動向	経済産業省製品安全課から、製品安全法令の概要(令和6年6月成立した消費生活用製品安全法等の改正内容及び法執行状況を含む)や製品安全政策の重点施策事例等を説明していただきます。		13:05～13:55 (50分) 休憩: 5分	
	2	製品事故の最新動向	NITEが収集いたしました製品事故情報収集結果を元に、最近の事故トレンド等を解説いたします。		14:00～14:30 (30分) 休憩: 10分	
	3-1	事故原因調査手法について (電気分野)	電気分野で代表的な製品事故とその製品事故の原因究明の具体的事例を通じて、製品事故調査のポイントを技術的に解説いたします。		14:40～15:10 (30分)	
	3-2	事故原因調査手法について (機械分野)	機械分野で代表的な製品事故とその製品事故の原因究明の具体的事例を通じて、製品事故調査のポイントを技術的に解説いたします。		15:10～15:40 (30分)	
	3-3	事故原因調査手法について (化学分野)	化学分野で代表的な製品事故とその製品事故の原因究明の具体的事例を通じて、製品事故調査のポイントを技術的に解説いたします。		15:40～16:10 (30分) 休憩: 10分	
	4	プラスあんしん制度のリスクアセスメント	近年、発生した重大製品事故の要因は、およそ3割が消費者の誤使用・不注意です。これを背景に、経済産業省は今年度から「誤使用・不注意による事故リスクを低減した製品に対する表彰・表示制度(通称: プラスあんしん)」を施行いたします。本講座では、本制度において、NITEが評価・確認するリスクアセスメントのポイントを解説いたします。		16:20～16:50 (30分)	